

## 体育指導委員功労者表彰（文部科学大臣表彰）



この度、朝来市体育指導委員会会長の小山友一氏（山東町大月）が、文部科学大臣より平成18年度体育指導委員功労者表彰を授与されました。

この表彰は、体育指導委員として地域スポーツの振興に功績顕著な者を文部科学大臣が体育指導委員功労者として表彰し、その功に報いるとともに、今後における地域スポーツの一層の振興に資するためのもです。

小山氏は、体育指導委員として昭和57年より現在まで24年の永きにわたり、地域スポーツの発展に寄与し、さまざまな研修会や大会運営などを通じて、体育指導委員の資質向上及び育成に尽力された功績が認められ、この度の受賞となりました。

## 小山正人氏が兵庫県の「のじぎく賞」受賞



この度、小山正人氏（山東町大月）が兵庫県の「のじぎく賞」を受賞されました。

小山氏は平成2年から諏訪区と神戸市東灘区深江地区との交流推進事務局長として両区の子どもの交流会の交流事業を毎年実施し、子どもだけでなく、農作業体験や文化祭への大人の参加も積極的に取り入れるなど交流事業を継続、発展させ、青少年の健全育成と明るい地域社会づくりに貢献されました。

また、阪神・淡路大震災時にはいち早く諏訪区住民の協力体制を整え、深江地区民の避難所のある東灘区に出向き救援を行うなどの積極的な活動も行われました。これらの功績が認められ、この度の受賞となりました。

## 第2回朝来市男女共同参画プラン策定委員会を開催しました。

去る12月8日に市役所会議室において、第2回目となる朝来市男女共同参画プラン策定委員会を開催しました。

当日は、全委員7人が出席し、プランの骨子である基本理念をはじめ、基本目標・基本課題について協議をおこないました。

また、プランの名称についても協議しました。そのなかで名称については、市民の皆さんから公募する方向で検討することになりました。

なお、第1回委員会の詳細については、人権推進共同参画課で議事録を閲覧していただくことができます。（第2回委員会については、議事録がまとまりしだい閲覧が可能になります。）

## 我が家のあひる



お姉ちゃんが大好きです。元気に育ってね！



ことね  
松山琴音ちゃん（1歳）  
（和田山町土田）

保護者：松山健司さん・真紀さん



## 知っていますか？「男女共同参画」に関わるこんな言葉 その⑥

### 『男女共同参画社会基本法』認知度 22.0%

男女共同参画社会基本法は、男女共同参画社会の形成に関し、基本理念を定め、並びに国、地方公共団体及び国民の責務を明らかにするとともに、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の基本となる事項を定めることにより、男女共同参画社会の形成を総合的かつ計画的に推進することを目的として、平成11年6月23日に公布、施行されました。

### 『クォーター制』認知度 2.5%

クォーター制は、積極的に性差別をなくすために、暫定的にとられる制度です。

女性問題では、政策決定機関での男女間の格差を積極的に是正するための方策で「割当制」といいます。

ノルウェーでは、1988年に「4人以上の構成員からなるすべての審議会・委員会・評議会などは任命・選挙を

問わず、一方の性が40%以下となつてはいけない。」というクォーター制を導入しました。

クォーター制は、欧州諸国以外にも広がり、すでに南アフリカ共和国、インドなどで採用。列国議会同盟（IPU=Inter-Parliamentary Union、本部ジュネーブ）が発表している各国の女性議員比率ランキング（二院制の国は下院、日本は衆議院が対象）によると、国会における女性議員比率が最も高いのは、ルワンダの48.8%。スウェーデン45.3%、ノルウェー37.9%、フィンランド37.5%、デンマーク36.9%、がこれに続いています（IPU 2005年10月30日現在）。

日本では、クォーター制は実施されておらず、衆議院の女性議員比率は9%、187カ国中132位となっています。日本の女性議員比率は、アジアの平均値15.7%よりもかなり低いことから、政策決定の場に女性もつと参画できるような方策が望まれます。